

さんまいのおふだ

三張紙片

適讀年齡：全部

展出時間：96/12/09 ~ 96/12/22

展出地點：圖書館流通櫃檯

作者：水沢謙一 再話

繪圖：梶山俊夫 繪

出版社：福音館書店

出版年：1985

索書號：JF815.9/9743-19

ISBN：4834001210

推薦單位：全國學校圖書館協議會選定圖書

日本圖書館協會選定圖書

圖書內容：

新潟に伝わる有名な昔話です。昔、お寺の小僧さんが、山へ花を採りに出掛けました。花を採っているうちに日が暮れてしまい、道に迷ってしまいます。困っていると、山の向こうに灯が見えました。小僧さん、歩いていって小さな家を見つけます。そこには白髪のおばばがいて、小僧さんを一晩泊めてくれました。ところがその晩、おばばが小僧の頭を舐めたり、尻を撫でたりしています。仕舞には『小僧はうまそうだな』なんて呟いたり。何と、おばばは、恐ろしい鬼ばさだったのです。小僧さんが困っていると、神様が出てきて、三枚のお札を渡して逃げるように助けてくれました・・・。

日本新潟縣有名的故事，從前有個小和尚上山採花，結果一不小心迷了路，就當天越來越黑的時候，他看到了山裡面有一間小房子，裡面住著一位老婆婆，於是便請老婆婆收留他一晚，睡到了半夜醒來，發現原來那位老婆婆原來是個會吃人的鬼婆婆；正當小和尚覺得害怕的時候，有位神仙出現並且給了他三張小紙片，要他在危急的時候可以派得上用場，小和尚可以順利逃離鬼婆婆嗎？

